

東京医科大学 数学

※詳細解答は本日中に公開予定です。

2021年 2月6日実施

第1問

(1) $m = 14$ (2) 辺: 58個, 頂点: 31個 (3) 余り: $17x + 21$ (4) 余り: 40 (5) $f'(\sqrt{6}) \cdot (f(\sqrt{6})) = 216$

第2問

(アイ) 18 (ウエ) 72 (あ) ⑥ (オ) 7 (カキ) 54

第3問

(1) $\vec{OA} \cdot \vec{OB} = 16$ (2) OPの最小値: 12 (3) OQの最小値: 8

第4問

(アイ) 11 (ウエ) 29 (オカキ) -11 (クケ) 59 (コサシス) -341

講評

第1問 [小問集合] ((1) 易 (2) 易 (3) 易 (4) やや易 (5) 標準)

昨年度と比べて全体的に易しめの小問集合であった。(1)は二重根号を外し、有理化する。(2)はオイラーの多面体定理を覚えていれば問題ないだろう。(3)は整式の割り算の基本問題である。(4)はどの問題集でも見かける問題で経験があれば難なく解けるだろう。(5)は見た目はやりにくそうだが、丁寧に微分係数を計算すればよい。

第2問 [三角関数, 集合] (やや難)

一見やりにくそうな問題であったが、三角関数の基本周期を問う問題である。場合によっては後半は後回しでよい。

第3問 [平面ベクトル] (やや易)

ベクトルの内積に関する出題である。丁寧に計算を進めていけばよい。

第4問 [高次方程式] (標準)

相反方程式に関する式の値の出題である。解と係数の関係を用いて計算していけばよい。

例年に比べ全体的に易しくなり、昨年度のような難易度の高い問題も見られなかった。目標は70%。

メルマガ無料登録で全教科配信! 本解答速報の内容に関するお問合せは… YMS ☎03-3370-0410 まで